

八幡平市国民健康保険

第2期データヘルス計画

中間評価

令和3年3月

八幡平市

目 次

1	中間評価の目的	1
2	中間評価の方法	1
3	全体目標	1
4	八幡平市国民健康保険の状況	
(1)	被保険者数の推移	2
(2)	医療費の推移	2
(3)	医療費点数の上位 10 疾病	3
(4)	健診有所見者の状況	3
(5)	主な死因の状況	4
(6)	質問票調査の経年比較	4
(7)	八幡平市国民健康保険の状況まとめ	6
5	実施計画の中間評価と見直し	
(1)	特定健康診査受診勧奨事業	7
(2)	特定保健指導事業	8
(3)	健診異常値放置者受診勧奨事業	9
(4)	生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	10
(5)	糖尿病性腎症重症化予防事業	11
(6)	受診行動適正化指導事業（重複・頻回受診、重複服薬）	13
(7)	ジェネリック医薬品差額通知事業	14
(8)	薬剤併用禁忌防止事業	15
(9)	服薬情報通知事業	16

1 中間評価の目的

八幡平市データヘルス計画（以下「計画」という。）の期間は、平成 30 年度から平成 35 年度（令和 5 年度）の 6 年間としており、計画の中で「中間期間に進捗確認・中間評価を行い、必要に応じて実施体制・目標値等の見直しを行う。」としています。

このことから、中間年度にあたる令和 2 年度に計画全体の目標や事業の評価と見直しを行い、最終的な事業や計画の目的・目標の達成に向けた体制作りを行うことを目的とします。

2 中間評価の方法

中間評価・見直しにあたり、計画全体としての評価を行うため、個別保健事業計画に基づいて実施された事業の実績等を振り返り、計画の目的・目標の達成状況・指標の在り方について、データ分析等をもとに整理、評価を行います。

評価の結果、目標達成が困難と見込まれる事業については、課題や目標達成を阻害する要因を分析し、改善方法を検討の上、必要に応じて実施内容等の見直しを行います。

また、計画の中で「評価・見直しにあたっては、庁内関係課、八幡平市国民健康保険運営協議会等からの指導・助言を受けるものとする。」とされております。

なお、評価については、A～Dの4つの区分により判定します。（判定区分 A：達成できている B：達成できていない・改善が必要 C：事業継続が困難 D：評価不能）

3 全体目標

中間評価にあたり、「21 世紀における国民健康づくり運動（健康日本 21）及び「八幡平市健康づくり 21 プラン」に示された基本的な方針及び全体目標を踏まえ、計画の全体目標を次のとおりとします。

平均自立期間の延伸

平均自立期間とは、日常生活動作が自立している期間の平均のことです。介護受給者台帳における「要介護 2 以上」を「不健康」と定義し、平均余命から不健康期間を除いたものが平均自立期間となります。

具体的目標値は、平成 28 年度値を基準として平均余命の増加分を上回る平均自立期間の延伸とします。※（平均自立期間の増加分）／（平均余命の増加分）> 1 以上

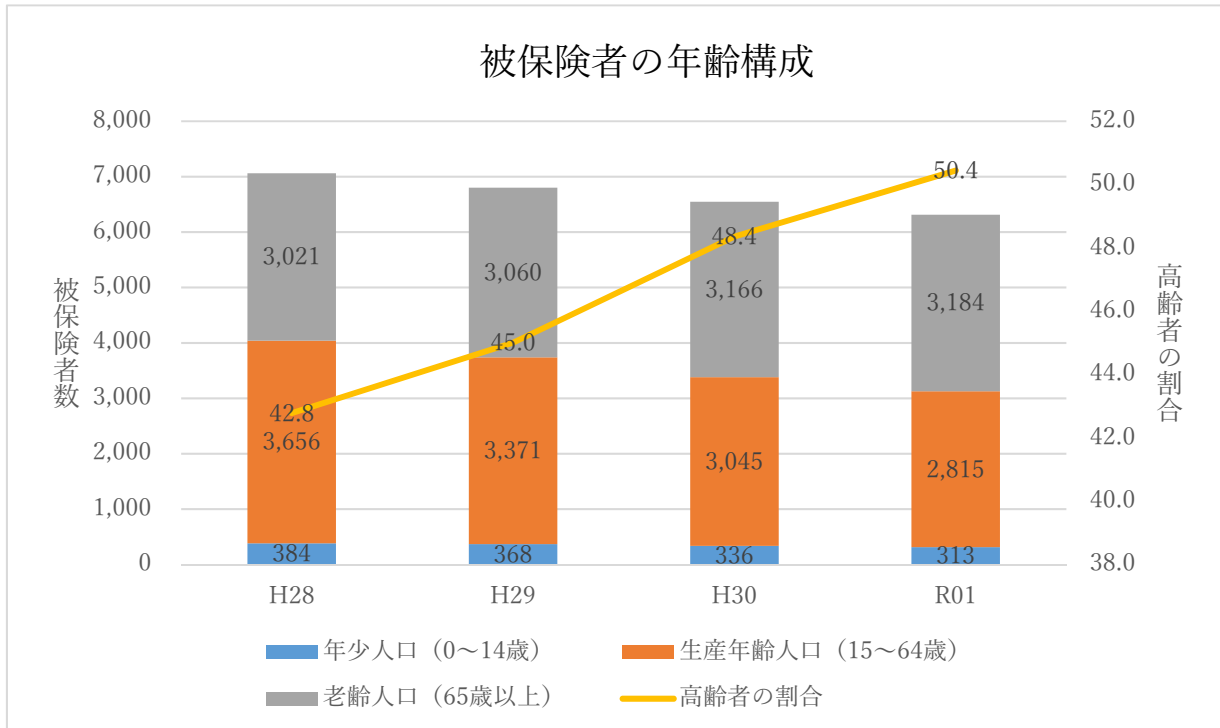
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
平均自立期間 (平均余命)	男性	77.8 年 (79.6 年)	77.3 年 (79.2 年)	76.8 年 (78.5 年)	76.5 年 (78.1 年)
	女性	82.4 年 (86.3 年)	82.8 年 (86.6 年)	83.1 年 (86.9 年)	83.9 年 (87.5 年)

（出典：KDBシステム 地域の全体像の把握 平均自立期間）

4 八幡平市国民健康保険の状況

(1) 被保険者数の推移

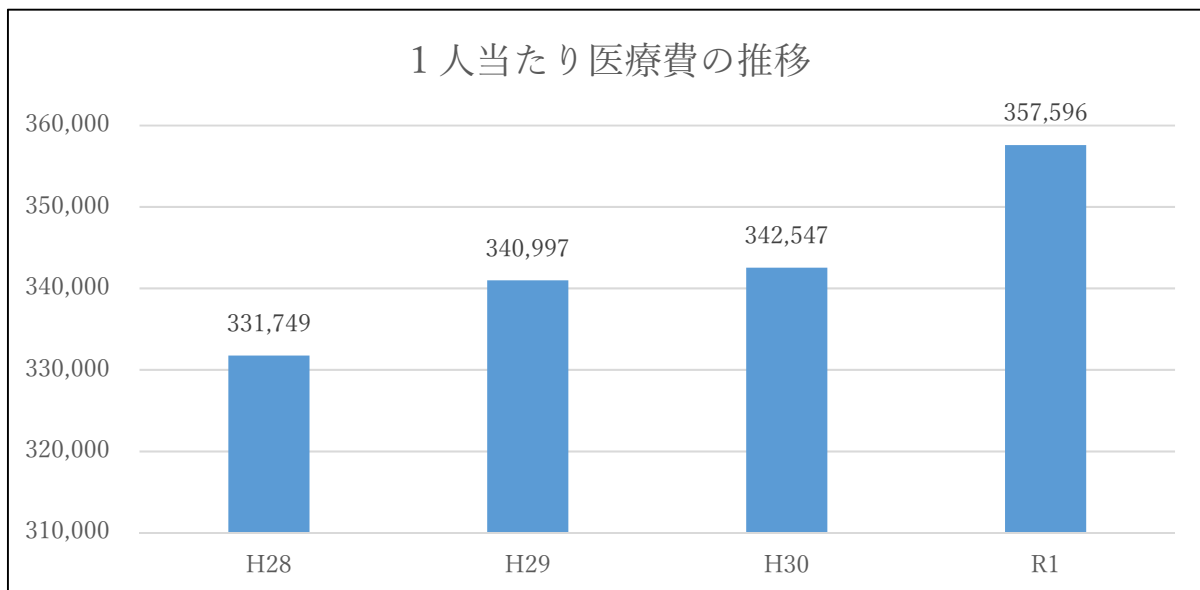
八幡平市国民健康保険の被保険者数は、減少傾向にあります。一方、65歳以上の被保険者が占める割合（高齢者の割合）は、増加傾向にあります。



(出典：国民健康保険実態調査 保険者別データ)

(2) 医療費の推移

被保険者数は減少傾向にありますが、被保険者に占める高齢者の割合の増加とともに1人当たりの医療費も増加傾向にあります。



(出典：決算書 1人当たり保険給付費)

(3) 医療費点数の上位 10 疾病

入院と外来の受診内容にはつながりが見られ、外来受診の主な要因が糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病によるものである

① 入院医療費

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
八幡平市	統合失調症	脳梗塞	関節疾患	慢性腎臓病	心臓弁膜症
	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
	脳出血	大腸がん	骨折	肺がん	大動脈瘤

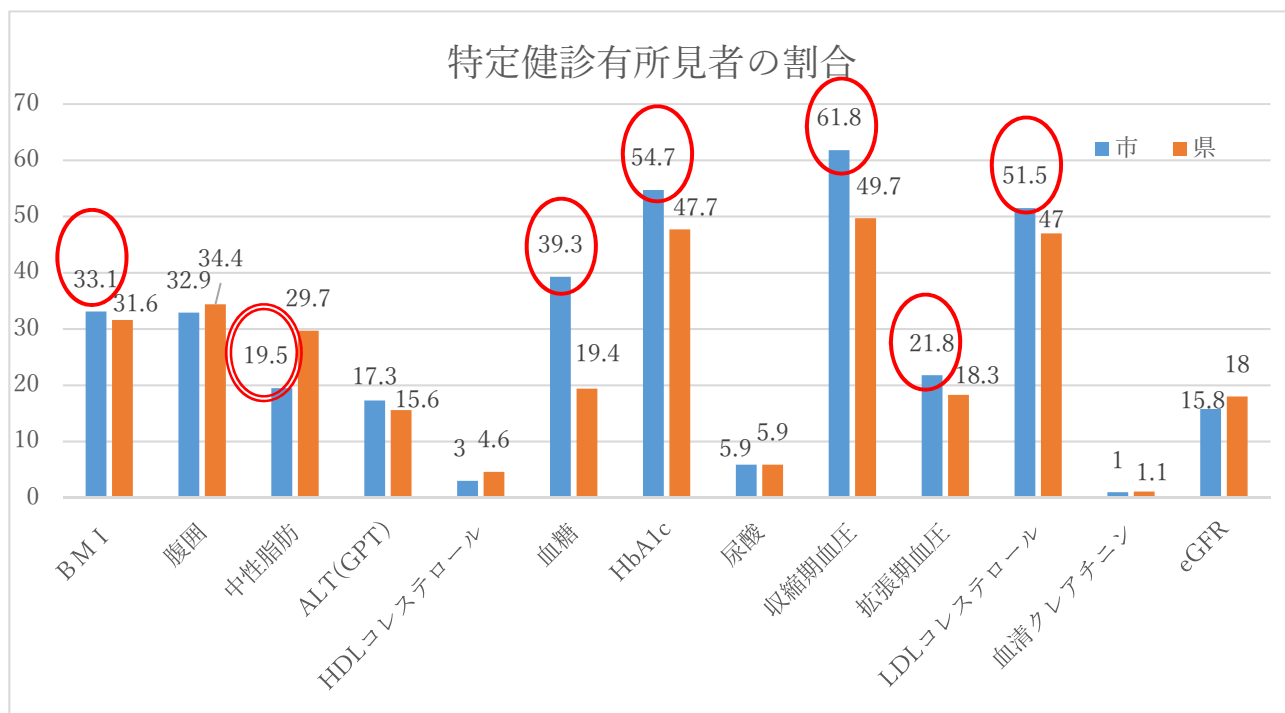
② 外来医療費

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
八幡平市	糖尿病	慢性腎臓病	高血圧症	脂質異常症	関節疾患
	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
	不整脈	骨粗鬆症	統合失調症	肺がん	うつ病

(出典：KDBシステム 医療費分析(1) 細小分類)

(4) 健診有所見者の状況

令和元年度特定健康診査受診者の項目別有所見割合を県平均と比較したところ、BMI、血糖、HbA1c、血圧、LDL コレステロールが県平均を上回り、中性脂肪が県平均を大きく下回る状況です。



(出典：KDBシステム 様式5-2 健診有所見者状況)

(5) 主な死因の状況

主な死因の1位から5位は、全国や県全体の順位と大きく変わらない内容となっています。

1位のがんについては、「禁煙」、「節酒」、「食生活」、「身体活動」、「適正体重の維持」の5つの生活習慣に気を付けて生活することでがん発生リスクが4割ほど低くなると言われております。(国立がん研究センター)

また、心疾患では、高血圧、脂質異常、喫煙、高血糖が、脳血管疾患では、高血圧、動脈硬化、喫煙が主な危険因子とされ、動脈硬化の危険因子としてLDLコレステロール、高血圧、脂質異常症、糖尿病、タバコやアルコールの摂取が挙げられます。

このことから、特定健診やがん検診でのがんや生活習慣病の早期発見と治療、良好な生活習慣が重要です。

		1位	2位	3位	4位	5位
全 国	平成30年度	がん	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎
岩手県	平成30年度	がん	心疾患	脳血管疾患	老衰	肺炎
八幡平市	平成30年度	がん	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰
	平成29年度	がん	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰
	平成28年度	がん	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰

(出典：人口動態統計月報年計、岩手県保健福祉年報(人口動態編)第22表)

(6) 質問票調査の経年比較

特定健診受診時の質問票への回答内容について経年比較したところ、「20歳時体重から10kg以上増加」が増加傾向にあり、関連する「運動習慣なし」、「就寝前夕食」の項目が減少傾向にありました。飲酒頻度、飲酒量ともに県平均を上回っていることから、生活習慣の改善への取り組みが必要です。

しかしながら、生活習慣改善への意欲が少ないことから、生活習慣改善への関心を高め、改善へつなげるとともに取り組みが継続するようフォローする取り組みなどが必要です。

(単位：%) 上段：市、下段：県平均

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
喫煙	13.0 (13.5)	12.6 (13.4)	13.3 (13.4)	13.5 (13.7)	10.3 (12.9)
20歳時体重から10kg以上増加	32.3 (31.8)	32.8 (32.5)	33.4 (33.3)	34.5 (34.3)	37.1 (34.3)
1回30分以上の運動習慣なし	76.3 (67.6)	75.6 (67.9)	77.1 (68.3)	78.2 (68.6)	73.4 (67.0)
1日1時間以上の運動なし	23.1 (32.6)	22.1 (33.3)	23.8 (33.5)	24.4 (34.5)	27.4 (36.6)

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
咀嚼	何でも	—	—	78.0 (77.6)	75.8 (77.1)	74.3 (76.9)
	かみにくい	—	—	19.9 (20.9)	22.4 (21.5)	23.9 (21.8)
	ほとんどかめない	—	—	2.1 (1.5)	1.8 (1.4)	1.8 (1.3)
週 3 回以上 就寝前夕食		26.7 (19.5)	25.1 (18.8)	28.4 (21.4)	30.6 (21.4)	26.0 (20.1)
飲酒頻度	毎日	26.2 (24.9)	26.6 (25.3)	27.4 (25.3)	28.3 (25.4)	28.1 (25.6)
	時々	19.7 (19.9)	18.8 (19.9)	19.6 (20.5)	19.9 (20.6)	21.5 (21.1)
	飲まない	54.1 (55.1)	54.7 (54.8)	53.0 (54.2)	51.8 (54.0)	50.4 (53.3)
1 日飲酒量	1 合未満	45.2 (51.1)	41.2 (51.7)	42.5 (51.8)	41.6 (51.9)	43.6 (54.2)
	1 ～ 2 合	34.6 (33.2)	37.5 (32.7)	39.1 (32.7)	39.5 (32.4)	38.3 (31.1)
	2 ～ 3 合	17.1 (13.0)	18.1 (12.9)	15.8 (12.7)	16.2 (12.9)	15.3 (12.3)
	3 合以上	3.0 (2.7)	3.2 (2.7)	2.6 (2.7)	2.8 (2.8)	2.8 (2.4)
睡眠不足		27.2 (24.4)	28.8 (25.1)	26.6 (24.1)	25.2 (24.4)	26.2 (23.4)
生活習慣改善	改善意欲なし	30.7 (29.2)	29.4 (28.1)	33.5 (29.7)	37.9 (30.5)	34.9 (30.0)
	改善意欲あり	38.7 (33.5)	36.2 (32.9)	22.6 (27.5)	22.9 (26.1)	21.2 (26.8)
	改善意欲あり 始めている	15.5 (17.4)	14.4 (17.2)	17.9 (18.1)	16.0 (17.7)	16.6 (16.9)
	取り組み済み 6 カ月未満	3.9 (4.8)	6.4 (5.8)	7.8 (6.6)	7.3 (7.1)	9.2 (7.4)
	取り組み済み 6 カ月以上	11.3 (15.0)	13.5 (16.0)	18.2 (18.1)	15.9 (18.6)	18.0 (18.9)

(出典：KDBシステム 質問票調査の経年比較)

(7) 八幡平市国民健康保険の状況まとめ

質問票の結果、健診の有所見項目、入院医療の主な要因、外来医療の主な要因、主な死因、とつながり見られることから、全体目標の達成には、次の取り組みが必要と考えられます。

- ① 特定健診の受診率向上
- ② 特定保健指導の実施率向上
- ③ 治療中断者、未受診者への受診勧奨
- ④ 適正受診の推進

「(3)医療費点数の上位 10 疾病」から「(6)質問票の経年比較」までの主な項目

主な死因	入院受診	外来受診	有所見項目	質問票
がん	統合失調症	糖尿病	BMI	20歳比体重増加
心疾患	脳梗塞	慢性腎臓病	血糖	運動習慣なし
脳血管疾患	関節疾患	高血圧	HbA1c	就寝前夕食
肺炎	慢性腎臓病	脂質異常症	血圧	飲酒頻度高い
老衰	心臓弁膜症	関節疾患	LDL コレステロール	飲酒量多い
	脳出血	不整脈		生活習慣改善意欲
	大腸がん	骨粗鬆症		
	骨折	統合失調症		
	肺がん	肺がん		
	大動脈瘤	うつ病		

4 実施計画の中間評価と見直し

(1) 特定健康診査受診勧奨事業

①目的	特定健康診査の受診率向上					
②具体的内容	<p>【対象者】 八幡平市国民健康保険に加入している 40 歳～74 歳以下の者</p> <p>【実施方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月に特定健康診査の対象者へ受診券を送付 ・ 集団健診と個別健診を実施 ・ 集団健診は、4 月～10 月市内で実施 ・ 個別健診は、5 月～11 月主に市内の医療機関で実施 ・ 未受診者に対し 7 月、10 月頃に受診勧奨を実施 					
③目標値と実績値	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;"></td> <td style="width:25%; text-align: center;">平成 30 年度</td> <td style="width:25%; text-align: center;">令和元年度</td> </tr> </table>				平成 30 年度	令和元年度
		平成 30 年度	令和元年度			
	<p>【アウトプット】 対象者への通知率 100%</p>	100%	100%			
<p>【アウトカム】 特定健診受診率 40%</p>	35.5%	43.5%				
④評価	A 達成できている					
⑤見直しと改善案	目標値の見直し					
	アウトプット	アウトカム				
		目標値	評価方法			
<p>対象者の通知率 100%</p>	<p>対象者の特定健康診査受診率 30%</p>	<p>事業対象者のうち特定健康診査を受診した人数より確認する</p>				
	<p>特定健康診査受診率 40% →60%</p>	<p>特定健康診査受診率を確認する</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受診率が 40%を超えると集団健診の会場によっては、混み合い、待ち時間が長くなるキャパシティオーバーの状況になってしまうことから、健診日程に合わせた受診勧奨を行う。 ・ 未受診者の中に医療機関受診者が多いことから、医療機関での検査結果等を提供していただく「みなし受診」に取り組む ・ 第 2 期岩手県国民健康保険運営方針において、実施率 60%以上を目標としていることから、これを評価指標（アウトカム）とする。 						

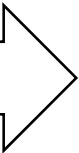

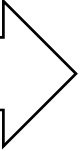
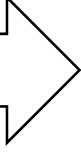
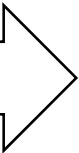

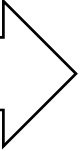
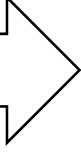
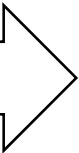

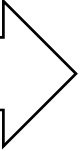
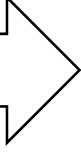
(2) 特定保健指導事業

①目的	生活習慣病該当者及び予備軍の減少														
②具体的内容	<p>【対象者】 特定健診受診者で受診結果が、特定保健指導の判定基準「積極的支援」、 「動機付け支援」に該当する者</p> <p>【実施方法】 「積極的支援」、「動機付け支援」に該当した者に、特定保健指導利用勧奨 を行い、希望者に対して特定保健指導を実施</p>														
③目標値と実績値	<table border="1" data-bbox="443 629 1428 1010"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 629 898 680"></th> <th data-bbox="898 629 1161 680">平成 30 年度</th> <th data-bbox="1161 629 1428 680">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 680 898 779">【アウトプット】 対象者の指導率 60%以上</td> <td data-bbox="898 680 1161 779">7.9%</td> <td data-bbox="1161 680 1428 779">7.8%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 779 898 922">【アウトカム】 積極的支援及び動機付け支援 対象者 5%減少</td> <td data-bbox="898 779 1161 922">4.0%増</td> <td data-bbox="1161 779 1428 922">35.9</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 922 898 1010">特定保健指導実施者数</td> <td data-bbox="898 922 1161 1010">19 人</td> <td data-bbox="1161 922 1428 1010">26 人</td> </tr> </tbody> </table>				平成 30 年度	令和元年度	【アウトプット】 対象者の指導率 60%以上	7.9%	7.8%	【アウトカム】 積極的支援及び動機付け支援 対象者 5%減少	4.0%増	35.9	特定保健指導実施者数	19 人	26 人
	平成 30 年度	令和元年度													
【アウトプット】 対象者の指導率 60%以上	7.9%	7.8%													
【アウトカム】 積極的支援及び動機付け支援 対象者 5%減少	4.0%増	35.9													
特定保健指導実施者数	19 人	26 人													
④評価	B：達成できていない・改善が必要														
⑤見直しと改善案	<p>目標値の見直し</p> <table border="1" data-bbox="443 1205 1428 1585"> <thead> <tr> <th data-bbox="443 1205 774 1301" rowspan="2">アウトプット</th> <th colspan="2" data-bbox="774 1205 1428 1249">アウトカム</th> </tr> <tr> <th data-bbox="774 1249 1037 1301">目標値</th> <th data-bbox="1037 1249 1428 1301">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="443 1301 774 1444" rowspan="2">指導者数 100 人</td> <td data-bbox="774 1301 1037 1444">対象者の指導 実施率 60%</td> <td data-bbox="1037 1301 1428 1444">特定保健指導実施率を確認 する</td> </tr> <tr> <td data-bbox="774 1444 1037 1585">積極的支援及び 動機付け支援対 象者 5%減</td> <td data-bbox="1037 1444 1428 1585">特定保健指導対象者割合の 推移を確認する</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 特定保健指導の実施による効果が短期的には表れないことから、実施者数を目標（アウトプット）として、実施者数を増やし実施率の増につなげたい。</p> <p>・ 第2期岩手県国民健康保険運営方針において、実施率 60%以上を目標としていることから、これを評価指標（アウトカム）とする。</p>			アウトプット	アウトカム		目標値	評価方法	指導者数 100 人	対象者の指導 実施率 60%	特定保健指導実施率を確認 する	積極的支援及び 動機付け支援対 象者 5%減	特定保健指導対象者割合の 推移を確認する		
アウトプット	アウトカム														
	目標値	評価方法													
指導者数 100 人	対象者の指導 実施率 60%	特定保健指導実施率を確認 する													
	積極的支援及び 動機付け支援対 象者 5%減	特定保健指導対象者割合の 推移を確認する													

(3) 健診異常値放置者受診勧奨事業

①目的	健診異常値を放置している対象者の医療機関受診														
②具体的内容	特定健康診査の受診後、その結果に異常値があるにも関わらず医療機関受診が確認できない対象者を特定し、通知書を送付することで受診勧奨を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 健診異常値放置者に医療機関受診勧奨通知書を送付 ・ 通知後、医療機関受診があるか確認 ・ 受診がない対象者にはフォローを行う 														
③目標値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">アウトプット</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対象者への通知率 100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">アウトカム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対象者の医療機関受診率 50%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">健診異常値放置者 20% 減少</td> </tr> </table>			アウトプット	対象者への通知率 100%		アウトカム	対象者の医療機関受診率 50%		健診異常値放置者 20% 減少					
アウトプット	対象者への通知率 100%														
アウトカム	対象者の医療機関受診率 50%														
	健診異常値放置者 20% 減少														
④実施 スケジュール	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">令和3年度</th> <th style="width: 33%;">令和4年度</th> <th style="width: 33%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div> </td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div> </td> </tr> </tbody> </table>			令和3年度	令和4年度	令和5年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div>
令和3年度	令和4年度	令和5年度													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div>														
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div>													
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div>													

(4) 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

①目的	生活習慣病治療中断者の減少														
②具体的内容	<p>かつて生活習慣病で定期受診をしていたがその後定期受診を中断した対象者に受診勧奨を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病治療中断者に受診勧奨通知書を送付 ・通知後、医療機関受診があるか確認 ・受診がない対象者にはフォローを行う 														
③目標値	<p>アウトプット</p>	<p>対象者への通知率 100%</p>													
	<p>アウトカム</p>	<p>対象者の医療機関受診率 50%</p>													
		<p>生活習慣病治療中断者 20%減少</p>													
④実施 スケジュール	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">令和3年度</th> <th style="width: 33%;">令和4年度</th> <th style="width: 33%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 150px; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div>  </td> <td colspan="2" style="vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Do (実施)</div>  </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2" style="vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div>  </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2" style="vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Act (改善)</div>  </td> </tr> </tbody> </table>			令和3年度	令和4年度	令和5年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Do (実施)</div> 			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div> 			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Act (改善)</div> 	
令和3年度	令和4年度	令和5年度													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Do (実施)</div> 														
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div> 														
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Act (改善)</div> 														

(5) 糖尿病性腎症重症化予防事業

①目的	糖尿病性腎症患者の病期進行阻止											
②具体的内容	<p>特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を特定し、正しい生活習慣を身に着けることができるように専門職より対象者に6ヵ月間の面談指導と電話指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査データ及びレセプトデータから対象者を抽出 ・予防プログラム参加案内文書の郵送、同意勧奨、同意が得られた対象者に指導開始 ・生活習慣、検査値の改善状況を確認 											
③目標値と実績値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%;">平成30年度</th> <th style="width: 25%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 10%以上</td> <td style="text-align: center;">6.7% (3/45)</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>【アウトカム】 ・新規人工透析患者割合 0%</td> <td style="text-align: center;">21.4% (9/42)</td> <td style="text-align: center;">22.5% (9/40)</td> </tr> </tbody> </table>				平成30年度	令和元年度	【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 10%以上	6.7% (3/45)	—	【アウトカム】 ・新規人工透析患者割合 0%	21.4% (9/42)	22.5% (9/40)
	平成30年度	令和元年度										
【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 10%以上	6.7% (3/45)	—										
【アウトカム】 ・新規人工透析患者割合 0%	21.4% (9/42)	22.5% (9/40)										
④評価	B：達成できていない・改善が必要											
⑤見直しと改善案	<p>【具体的内容】 特定健康診査の検査値とレセプトデータから対象者を抽出し、岩手県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、(ア)医療機関未受診者・治療中断者への受診勧奨、(イ)ハイリスク者への保健指導を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査データ及びレセプトデータから対象者を抽出 ・医療機関未受診者・治療中断者へ文書により受診勧奨 ・かかりつけ医が保健指導を必要と認める対象者に保健指導開始 ・医療機関未受診者・治療中断者の受診状況を確認 ・指導完了者の検査値を健診結果により確認 ・KDBシステムにより透析患者数の推移を確認 											

【目標値】		
アウトプット	アウトカム	
	目標値	評価方法
(7) 医療機関未受診者・ 治療中断者 対象者への通知率 100%	対象者の医療機関受診率 50%	レセプトにより受診状況を確認
	未受診者 20% 減少	未受診者数の推移により確認
	治療中断者 20% 減少	治療中断者数の推移により確認
(イ) ハイリスク者 指導者数 10人	指導完了者の検査値改善率 60%	指導者の翌年度健診結果により確認
	新規人工透析患者割合 0%	KDBシステムにより透析患者数の推移を確認

(6) 受診行動適正化指導事業（重複・頻回受診、重複服薬）

①目的	重複・頻回受診者数、重複服薬者数の減少																	
②具体的内容	<p>レセプトデータから、医療機関への不適切な受診が確認できる対象者、重複して服薬している対象者を特定し、適切な医療機関へのかかり方について、専門職による指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトデータから対象者を特定 ・案内文書の送付、電話により詳細説明、同意が得られた対象者に指導開始 ・受診行動の改善状況を確認 																	
③目標値と実績値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%;">平成 30 年度</th> <th style="width: 25%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 80% 以上</td> <td style="text-align: center;">100% (1/1)</td> <td style="text-align: center;">— (0/0)</td> </tr> <tr> <td>【アウトカム】 ・指導完了者の受診行動適正化 60%</td> <td style="text-align: center;">100% (1/1)</td> <td style="text-align: center;">— (0/0)</td> </tr> <tr> <td>・指導完了者の医療費 10%減少</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>・重複・頻回受診者、重複服薬者 10%減少</td> <td style="text-align: center;">0% (H29 1/H30 1)</td> <td style="text-align: center;">100% (H30 1/R01 0)</td> </tr> </tbody> </table>				平成 30 年度	令和元年度	【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 80% 以上	100% (1/1)	— (0/0)	【アウトカム】 ・指導完了者の受診行動適正化 60%	100% (1/1)	— (0/0)	・指導完了者の医療費 10%減少	—	—	・重複・頻回受診者、重複服薬者 10%減少	0% (H29 1/H30 1)	100% (H30 1/R01 0)
	平成 30 年度	令和元年度																
【アウトプット】 ・対象者の指導実施率 80% 以上	100% (1/1)	— (0/0)																
【アウトカム】 ・指導完了者の受診行動適正化 60%	100% (1/1)	— (0/0)																
・指導完了者の医療費 10%減少	—	—																
・重複・頻回受診者、重複服薬者 10%減少	0% (H29 1/H30 1)	100% (H30 1/R01 0)																
④評価	B：達成できていない・改善が必要																	
⑤見直しと改善案	<p>目標値の見直し</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">アウトプット</th> <th colspan="2" style="width: 70%;">アウトカム</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th style="width: 50%;">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">対象者の指導実施率 80%以上</td> <td style="text-align: center;">頻回受診者 10%減少</td> <td style="text-align: center;">KDBシステム「重複・頻回受診の状況」により確認</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">重複服薬者 10%減少</td> <td style="text-align: center;">KDBシステム「重複・多剤処方状況」により確認</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「指導完了者の医療費」については、受診内容により医療費が増減することから、目標値にしないこととし、目的である頻回受診者、重複服薬者の減少をそれぞれ目標値とする。</p>			アウトプット	アウトカム		目標値	評価方法	対象者の指導実施率 80%以上	頻回受診者 10%減少	KDBシステム「重複・頻回受診の状況」により確認	重複服薬者 10%減少	KDBシステム「重複・多剤処方状況」により確認					
アウトプット	アウトカム																	
	目標値	評価方法																
対象者の指導実施率 80%以上	頻回受診者 10%減少	KDBシステム「重複・頻回受診の状況」により確認																
	重複服薬者 10%減少	KDBシステム「重複・多剤処方状況」により確認																

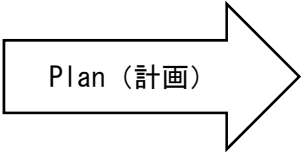
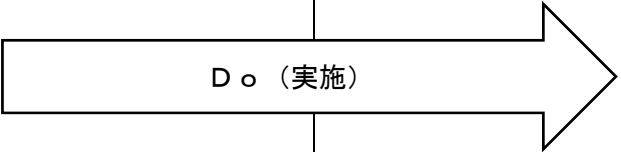
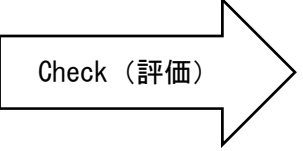
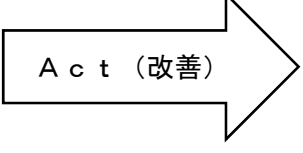
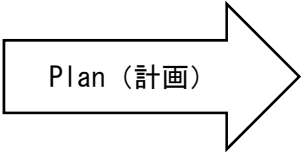
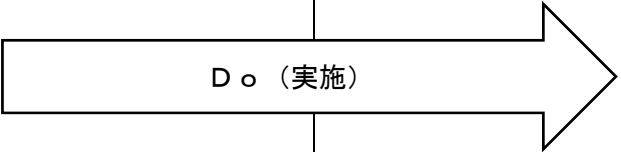
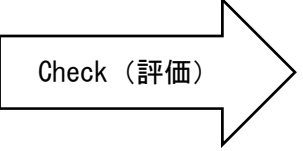
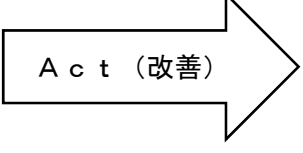
(7) ジェネリック医薬品差額通知事業

①目的	ジェネリック医薬品の普及率向上														
②具体的内容	<p>レセプトデータから、ジェネリック医薬品の使用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えによる薬剤費軽減額が一定以上の対象者を特定する。通知書を対象者に送付することで、ジェネリック医薬品への切り替えを促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトデータから対象者を特定 ・訴求力の高い通知書の作成及び送付 ・対象者のジェネリック医薬品普及率の確認 														
③目標値と実績値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;"></th> <th style="width: 25%;">平成 30 年度</th> <th style="width: 25%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【アウトプット】 ・対象者の通知率 100%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> <tr> <td>【アウトカム】 ・通知対象者のジェネリック医薬品普及率（数量ベース）70%</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>・ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）78%</td> <td style="text-align: center;">81.4%</td> <td style="text-align: center;">83.3%</td> </tr> </tbody> </table>				平成 30 年度	令和元年度	【アウトプット】 ・対象者の通知率 100%	100%	100%	【アウトカム】 ・通知対象者のジェネリック医薬品普及率（数量ベース）70%	—	—	・ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）78%	81.4%	83.3%
	平成 30 年度	令和元年度													
【アウトプット】 ・対象者の通知率 100%	100%	100%													
【アウトカム】 ・通知対象者のジェネリック医薬品普及率（数量ベース）70%	—	—													
・ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）78%	81.4%	83.3%													
④評価	B：達成できていない・改善が必要														
⑤見直しと改善案	<p>目標値の見直し</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 30%;">アウトプット</th> <th colspan="2" style="width: 70%;">アウトカム</th> </tr> <tr> <th style="width: 35%;">目標値</th> <th style="width: 35%;">評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者の通知率 100%</td> <td>ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）80%</td> <td>国保総合システムにより確認</td> </tr> </tbody> </table> <p>・【アウトカム】通知対象者の普及率については、評価方法としている国保総合システムでは確認できないことから目標値とはしないこととする。</p>			アウトプット	アウトカム		目標値	評価方法	対象者の通知率 100%	ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）80%	国保総合システムにより確認				
アウトプット	アウトカム														
	目標値	評価方法													
対象者の通知率 100%	ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）80%	国保総合システムにより確認													

(8) 薬剤併用禁忌防止事業

①目的	薬剤併用禁忌の発生件数減少														
②具体的内容	レセプトデータから、薬剤併用禁忌の発生状況を把握する。薬剤併用禁忌の対象者リストを作成し、医療機関等へ情報提供を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトデータから対象者を特定 ・医療機関等へ情報提供を行う ・対象者の併用禁忌発生件数の確認 														
③目標値	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">アウトプット</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対象者への通知率 100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">アウトカム</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">対象者の医療機関受診率 50%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">生活習慣病治療中断者 20%減少</td> </tr> </table>			アウトプット	対象者への通知率 100%		アウトカム	対象者の医療機関受診率 50%		生活習慣病治療中断者 20%減少					
アウトプット	対象者への通知率 100%														
アウトカム	対象者の医療機関受診率 50%														
	生活習慣病治療中断者 20%減少														
④実施 スケジュール	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33.33%;">令和3年度</th> <th style="width: 33.33%;">令和4年度</th> <th style="width: 33.33%;">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div> </td> <td colspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div> </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div> </td> </tr> </tbody> </table>			令和3年度	令和4年度	令和5年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div>
令和3年度	令和4年度	令和5年度													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Plan (計画)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">D o (実施)</div>														
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Check (評価)</div>													
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">A c t (改善)</div>													

(9) 服薬情報通知事業

①目的	服薬の適正化														
②具体的内容	レセプトデータから、長期多剤服薬者を特定し通知書を送付する。 また、通知後のレセプトデータから効果を確認する。 ・レセプトデータから対象者を特定 ・通知書の作成及び送付 ・通知送付者の服薬状況から効果を確認する														
③目標値	<table border="1" data-bbox="445 584 1428 869"> <tr> <td data-bbox="445 584 895 678">アウトプット</td> <td colspan="2" data-bbox="895 584 1428 678">対象者への通知率 100%</td> </tr> <tr> <td data-bbox="445 678 895 869" rowspan="2">アウトカム</td> <td colspan="2" data-bbox="895 678 1428 772">対象者の長期多剤服薬 20%減少</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="895 772 1428 869">長期多剤服薬者の被保険者に占める割合 5%減少</td> </tr> </table>			アウトプット	対象者への通知率 100%		アウトカム	対象者の長期多剤服薬 20%減少		長期多剤服薬者の被保険者に占める割合 5%減少					
アウトプット	対象者への通知率 100%														
アウトカム	対象者の長期多剤服薬 20%減少														
	長期多剤服薬者の被保険者に占める割合 5%減少														
④実施 スケジュール	<table border="1" data-bbox="445 965 1428 1632"> <thead> <tr> <th data-bbox="445 965 774 1014">令和3年度</th> <th data-bbox="774 965 1099 1014">令和4年度</th> <th data-bbox="1099 965 1428 1014">令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="445 1014 774 1632">  </td> <td colspan="2" data-bbox="774 1014 1428 1632">  </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="445 1014 1099 1632"></td> <td data-bbox="1099 1014 1428 1632">  </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="445 1014 1099 1632"></td> <td data-bbox="1099 1014 1428 1632">  </td> </tr> </tbody> </table>			令和3年度	令和4年度	令和5年度									
令和3年度	令和4年度	令和5年度													
